

令和7年度 外国人介護人材の受入に関する研修会《実践編Ⅱ》 開催要項

1 目 的

外国人介護人材を受入れるにあたって直面する課題として、日本語を含むコミュニケーションが一番に挙げられます。受入れる側として、コミュニケーションの手法を学ぶことで、外国人スタッフが施設に馴染んで円滑な業務が行えるように支援します。

また、施設の職員が対応することが多い、外国人スタッフの受診の支援についても対応方法を学ぶことで、双方の不安を解消し、定着できる環境づくりを目指します。

2 主 催

愛媛県／愛媛県外国人介護人材支援センター（社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会）

3 日 時

令和8年2月9日（月） 13：00～16：15

4 会 場

愛媛県総合社会福祉会館 2階「多目的ホール」（松山市持田町三丁目8番15号）

5 参加対象

- （1）外国人介護人材の受入れを検討している福祉施設・事業所の役職員及び関係者
- （2）外国人介護人材を受入れている福祉施設・事業所の役職員及び関係者
- （3）介護福祉士養成校、行政等関係機関等の役職員及び関係者

6 定 員

80名

7 参 加 費

無料

8 申込方法

別添「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先へFAX又はメールでお送りください。
参加申込書は本会ホームページからもダウンロードできます。

9 申込締切

令和8年2月2日（月） 必着

10 個人情報

参加申込書で取得した個人情報は、その取扱いに十分注意し、本研修会の参加者管理及び資料への掲載以外の目的では使用しません。

11 日程・内容

時 間	内 容	講 師
12:15～13:00	受 付	
13:00～13:05	開 会・オリエンテーション	愛媛県外国人介護人材支援センター
13:05～14:35 (90 分)	【講演Ⅰ】 「外国人介護職員との協働に必要なコミュニケーション上の留意点」 介護現場で生じるトラブル事例などを取り上げながら、外国人と協働するために知っておくべきことを紹介します。	一般社団法人えひめ日本語教育人材ネット (ENJIN) 代表理事 向井 留実子 氏
14:35～14:45	休 憩	
14:45～16:15 (90 分)	【講演Ⅱ】 「外国人が医療機関を受診する際の留意点」 外国人が医療機関を受診する際の注意点、介護施設の職員が同行する際の留意点などについて学びます。	外国人患者受入れ医療コーディネーター 永尾 真美 氏
16 : 15	閉 会	

12 感染症対策について

本研修は、重症化リスクの高い高齢者と接する機会が多い受講者が多く参加しますので、ご自身の体調管理を含めて、引き続き感染対策にご協力をお願いします。

13 問合せ先・事務局

愛媛県外国人介護人材支援センター（担当：小西・菅野）

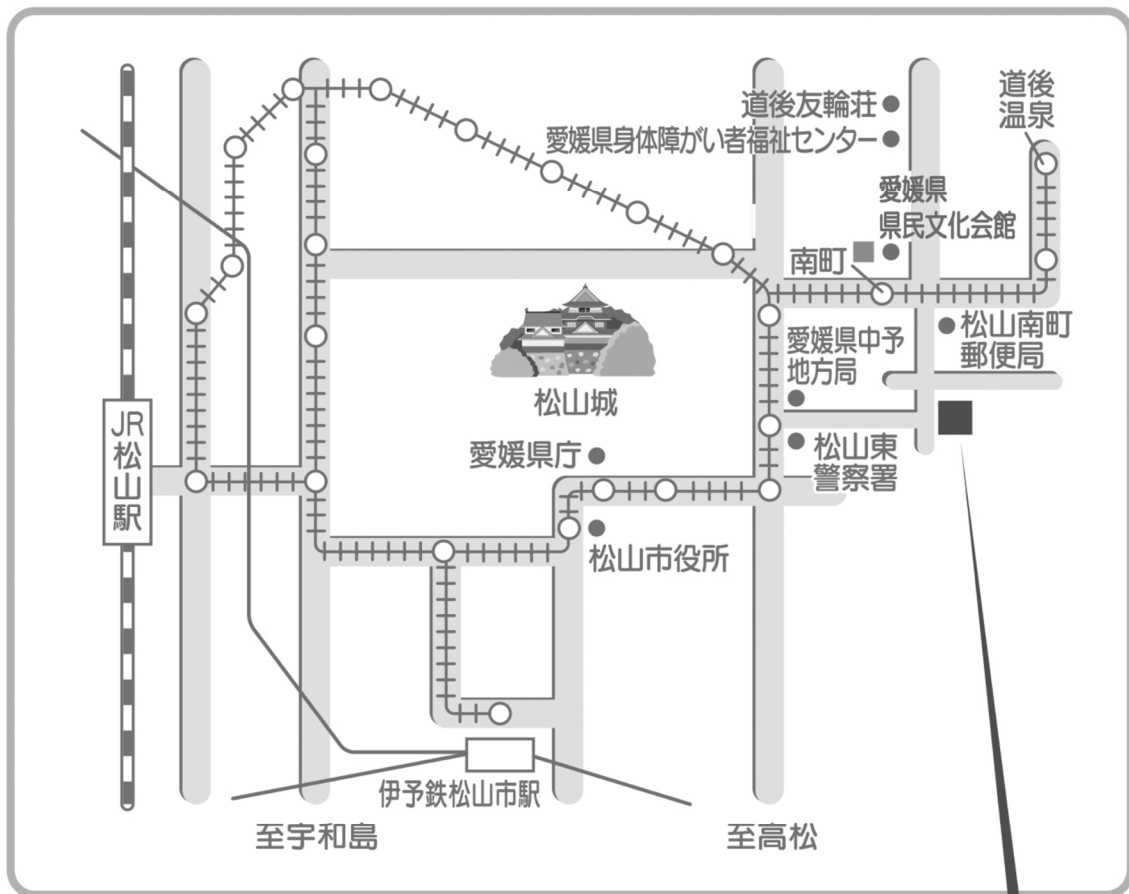
愛媛県社会福祉協議会 福祉人材部 人材研修課

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号

TEL 089-921-5560 FAX 089-921-3398

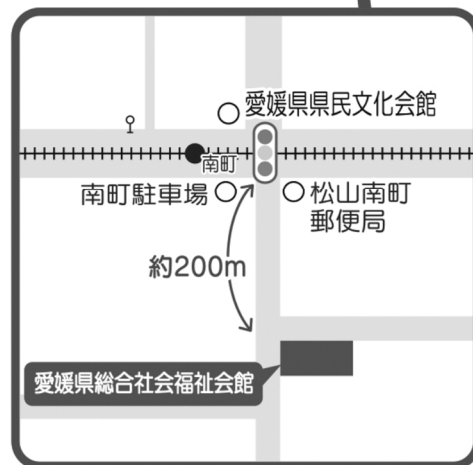
メール efcsc@ehime-shakyo.or.jp

会場案内図



交通のご案内

- JR松山駅から……伊予鉄市内電車＜道後温泉行＞で20分。
「南町」で下車して徒歩3分。
- 伊予鉄松山市駅から……伊予鉄市内電車＜道後温泉行＞で15分。
「南町」で下車して徒歩3分。



愛媛県総合社会福祉会館 2階「多目的ホール」（松山市持田町三丁目8番15号）

会場の駐車場には限りがありますので、公共交通機関又は周辺の有料駐車場をご利用ください。